

2. 建 物 地下部

①. エレベータピット内への漏水現象

1. 新築工事時、打継施工不良が原因で湧出水が滞留したピット内

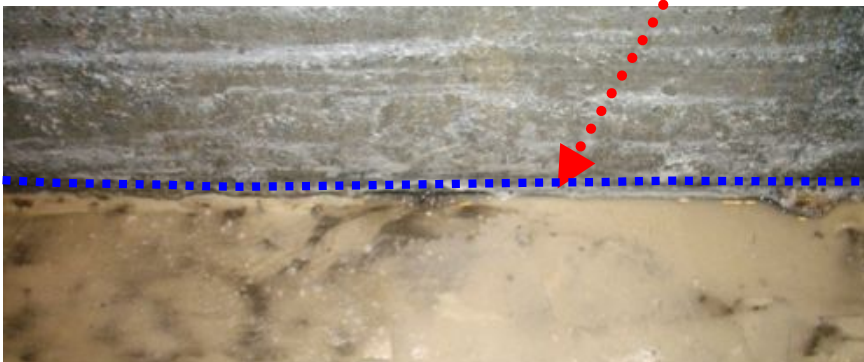


断 面



ピット立ち上がり躯体を先に打設し、底盤を後から打設下が、打継処置を行わなかった事が原因で打継全周から湧出漏水していた。初期の施工不良事例です。

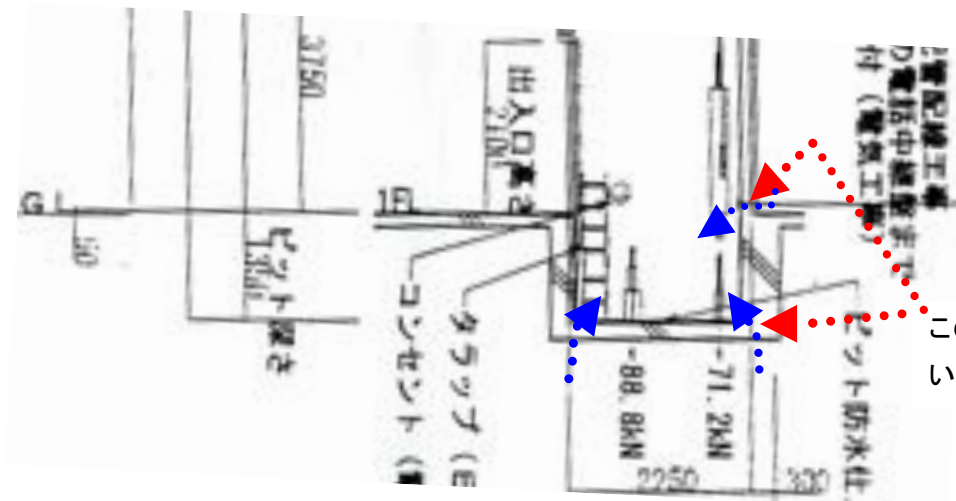
この打継部から漏水している



2. 竣工後、エレベータの定期点検により『漏水』を指摘された事例



新築施工時の躯体施工とピット内防水施工不良が直接の原因となりピット内に湧出漏水し、止水補修が困難な状態で止水補修依頼を受けた事例です。



この部位から浸水していた

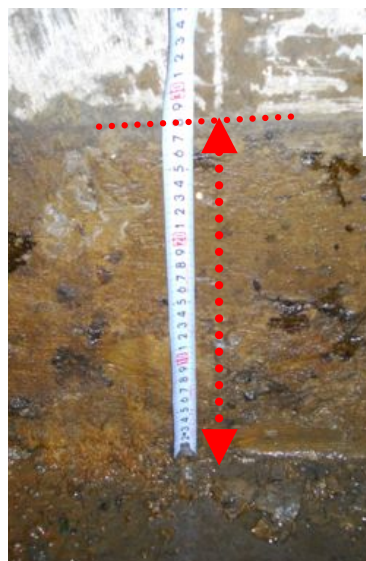


排水ポンプを併用しピット内の排水を行い、清掃しながら漏水部を探す

3. 竣工後、エレベータの定期点検により『漏水』を指摘された事例



ピット内には、1.4t程滞留水が確認された。



深さ 280mmの位置が水頭



ピット壁躯体の矢印の部位より漏水していた(内部ジャンカと思われる。)